

平成28年度第1回赤平市総合教育会議議事録

▼日時：平成28年12月1日（木）午後3時00分～午後3時30分

▼会場：赤平市役所序議室

▼出席者

（構成員）

市長 菊島 好孝
教育委員 山本 由美子
教育委員 瓜 郁夫
教育委員 坪谷 嗣香
教育委員 高澤 司
教育長 多田 豊

（事務局）

総務課長 町田 秀一
総務課庶務係長 新堂 ゆかり

（企画財政課）

企画財政課長 伊藤 寿雄

（教育委員会）

学校教育課長 尾堂 裕之
社会教育課長 蒲原 英二

▼内容

○ 総務課長

本日は、お忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございます。

只今から、平成28年度第1回赤平市総合教育会議を開催させていただきます。

会議に先立ちまして、菊島市長よりご挨拶を申し上げます。

1 市長挨拶

○ 市長

皆様、ご苦労さまでございます。

平成28年度の第1回目の赤平市総合教育会議を開催するにあたり大変お忙しいところご出席いただきありがとうございます。

昨年度から新しい教育委員会制度がスタートし、まもなく1年半が経とうとしております。多田教育長をはじめ、教育委員各位におかれましては、新制度に基づきまして適切な運営を行っていただき、感謝を申し上げたいと思っております。

昨年度の総合教育会議では、赤平市総合教育会議の運営に関する要綱や教育に関する大綱の策定という大きな課題があり、この総合教育会議でご協議いただき、策定したところでございます。

とりわけ、今年度以降、この大綱に基づきまして、各種施策を進めることとなっておりますが、教育の喫緊の課題として、少子化による児童生徒の減少等から、

将来にわたり学校の適正規模が図れるよう小中学校の再編を進めていかなければならぬと考えております。今後、「赤平市小・中学校適正配置計画」の見直しを進めていかなければなりませんので、本日の総合教育会議においても議題として設定させていただきました。

また、2つ目の議題として「平成29年度予算編成に向けた教育施策に関する協議」についてですが、大変財政状況厳しい中でございますけども、大綱に掲げた基本方針を実現するために、ご意見をいただければと考えております。

教育の推進にあたっては、今後も十分な協議を行いながら進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力の程お願いいたします。

以上簡単ではございますが、開催にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

○ 総務課長

ありがとうございました。

それでは、早速、会議次第によりまして議事に入りたいと思います。議事の進行につきましては、赤平市総合教育会議の運営に関する要綱第4条第1項の規定によりまして、市長が議長となり進めさせていただきます。市長、よろしくお願ひいたします。

2 議題

(1) 赤平市立小・中学校適正配置計画（平成24年度から平成33年度）の変更について

○ 市長

それでは早速議題に入りたいと思います。

議題の1点目、赤平市立小・中学校適正配置計画（平成24年度から平成33年度）の変更についてを議題としたいと思います。学校教育課に説明を求めます。

○ 学校教育課（尾堂課長）

教育委員会として提案する事項といたしまして、「赤平市立小・中学校適正配置計画の変更」について説明いたします。本変更計画につきましては、別冊資料赤平市小中学校適正配置計画の変更となっておりますが、本計画書案は第13回教育委員会で素案として議決したところでありますので、計画書の説明は省略させていただき協議の資料として別紙資料1として説明させていただきます。

適正配置計画ですが、記載のとおり豊里小学校と赤間小学校を統合します。統合小学校は統合中学校新築後、現赤平中学校を除却し跡地に国の負担金事業により整備します。ただし、協議を進める過程において児童数の減少等により茂尻小学校を含めた3小学校の統合が望ましいと判断した場合は保護者、地域住民と協

議し市内 1 校とします。適正配置の時期は記載のとおり豊里小学校と赤間小学校の統合、場合によっては茂尻小学校を含む、は平成 34 年 4 月 1 日を目指します。

上記の適正配置計画等に想定されるスケジュールは、平成 28 年度から 33 年度まで記載しています。平成 28 年度はパブリックコメントを含めた計画策定までのスケジュールで、平成 29 年度は本計画の保護者、住民に対するスケジュール及び基本設計業務の予算協議を想定しています。平成 29 年 9 月予定で平成 29 年 5 月の児童数の見込みを修正し、第 1 回茂尻小学校保護者に協議確認を想定しています。なお、茂尻小学校保護者等の協議確認については適宜資料を修正して平成 31 年 12 月予定の統合本格協議前まで行なうことを想定しています。平成 30 年度は統合準備委員会を組織して新校舎の基本設計業務を行なうことを予定しています。統合準備委員会の組織案は 2 ページに記載しておりますが、茂尻小学校の P T A、地域住民についてはオブザーバーとしての出席をお願いして基本設計の状況を把握していただこうと想定しています。平成 31 年度は実施設計業務、赤平中学校、場合によっては中央中学校を含む解体除却工事を予定しています。平成 32 年度 33 年度の 2 カ年で新校舎の建設工事を行い、平成 34 年 4 月開校を予定してこのスケジュールとしています。

教育委員会としては将来小学校市内 1 校とすることが望ましいと考えているところですが、平成 26 年 4 月に 3 校統合によりスタートした新生茂尻小学校からまだ 2 年半しか経過していない現時点においては保護者や地域住民の感情を考えたとき、より円滑な統合協議を進めるためには、現計画に統合計画のない茂尻小学校の保護者等と意見交換を行いながら慎重に協議を進めたとした適正配置計画の変更計画が一番良いとの結論に至ったところであります。

また、適正配置の時期についても平成 34 年 4 月としたところですが、現在考えられるスケジュールとしては通常このぐらいと考えています。また、中学校統合のような耐震化の問題も無いことからある程度の余裕をもったスケジュール、できれば新校舎等で児童交流も視野にいれて計画案を考えたところです。

以上、資料の説明と教育委員会の提案とさせていただきます。

○ 市長

ただいま、経過、今後的小・中学校の適正配置計画について述べてもらいました。最終的には、小学校・中学校 1 校ずつに、小中一貫した教育を目指してやろうと目標を立てさせてもらいました。それによって赤平のいろんな、認定子ども園を始めとする将来の教育計画を作っていくかなければいけないと思っています。

茂尻小学校については、まだ統合したばかりで地域住民もなれてきたかなという部分もあり、早急な移行は少し無理があるのかなという部分もあります。ただ、目標を持ちながら地域の方々にも認識をしていただいて納得をする統合を目指して行かなければいけないと思っています。平成 34 年 4 月を目標としてできる限

りいろいろな協議をしながら目指して行きたいと思っています。いろんな角度からこの点について協議をしていきたいと思います。

ご意見のある委員はいらっしゃいませんか。

○ 多田委員

議論に入る前に基本的な話をさせてもらいます。今進めている適正配置計画については平成22年から23年にかけて学校条件整備審議会という諮問機関を作つて24年から33年までの10年間の配置計画の答申をもらいました。その当時の状況から10カ年を見越した計画に基づいたものであり、来年から後期5カ年（29から33年）の計画を見通して変更計画を作るに至つたもので、児童数の変化が、作った当時では考えられない速度で進展しています。資料にもありますが新生茂尻小学校の統合をした平成26年には3校（住友赤平、平岸、茂尻）で児童数が148名ありました。統合後2年半経過しましたが87名まで減っています。5年前、10年前では考えられないように進んでいることをお含みいただき論議をお願いしたいと思います。

何が児童生徒にとって好ましい教育環境かが論点となると思います。

○ 市長

今の環境を考えながら子ども達にあった環境を与えてあげる。また将来を見据え、児童生徒、父兄、学校等に理解をいただき進めていかなければならぬ。

それらを勘案しながらどのように進めていったらよいか委員の皆さんに話しをしてもらえばよいかと思います。

ご意見をお聞かせいただきたいと思います。

○ 瓜委員

いつも教育だけではなくて、地方自治は地域の理解を得るのに拙速過ぎて失敗するケースが多い。学校がひとつ地域から無くなるわけだからその地域の方々に理解を得るような会議等は何回も必要になるかと思います。時間をかけて慎重にやってもらいたい。

○ 山本委員

提案に基本的には賛成であります。当初は赤間と豊里であったが異常な減少がスピード化されている。茂尻小学校が大きな課題となってくる。そこは住民の方と話し合いをしてスムーズに行くことだと思います。もう一つは新生される場所が赤中の跡地ということで茂尻・住友方面に学校が無くなることは保護者等には感情がいろいろあると思いますが、話を十分され統合することが望ましいと考えています。

○ 市長

学校が無くなるとそこの地域には子ども達との交流の場が無くなるとの心配があると思う。それ以外の部分での交流の場を考えるのが行政だと思っています。

学校で教育を受けて、地域に帰っては交流を持つような環境を作ることが大事であると思います。財政上の問題もあるのでできるうちに目標をもって進んでいかなければならないと考えています。子ども達にとっても統合することが悪いとはならないよう、小学校と中学校が近くにある環境にするべきと思うし、こういう形で進んで行きたい。そこにある難点は地域との話は回数を多く密にしてやつていかなければいけないと思っています。

○ 坪谷委員

保護者の立場からすると、このままで行くと茂尻小学校は合併直前ぐらいに複式学級になってしまいます。地域の方も学校がなくなることに反対する方もいるかもしれないが、まず、子どもありきだと思います。複式になったときの弊害として少数学級のメリットもあるかもしれないが、親としてはその学年、学年の勉強をさせてあげたいとの思いがあると思うので、このまま統合に参加させていただけたらとの思いはあります。住民懇談会や保護者への説明等はスケジュール中に入っているのでこのままスムーズに行ってくればいいと思っています。

○ 市長

地域への説明は密にやらなければならぬと思っているし、そこが一番大事なところと思っています。統合ありきではなく、地域の理解をいただきスムーズに持っていくことが大事だと思っています。複式学級は悪い部分の方が多いと思う。先生も生徒も大変だと思います。それを解消するためには行政として人を雇い入れするため財政的に大変な部分もある。そうならないような努力が必要あります。時間をかけながら計画を達成していかなければ良いと思っています。

○ 高澤委員

私はこれをやることに賛成しています。少人数は、これはできないけどあればできるというような小学校時代を経験しています。違う学校ができて茂尻小学校ができないのは良くないと思うし、ただ、50人位から250人位の学校になるので、そこには時間をかけて1校になるんだということを教えてあげて親睦するというか、赤平市内の小学生が一挙に集まるようなことを年数回行なうようなことをしながら1校にもって行くんだという体制が必要ではないかと、小さな学校から大きな学校へとなると引っ越し案になって意見が言えないということも経験したがあるので、心のケアも必要かと思います。

また、子どもを守るという意味からも地域との結びつきは欠かせないものと思っていますので地域の皆さんと、例えば茂尻で言えば餅つき大会で老人の方が沢

山きていただいて、悪いことをすれば怒ってもらうような昔ながらのカミナリ親父のような方が茂尻・百戸にはまだいらっしゃる。その方々もどこの子どもだか分からぬではなくて、地域と子ども達が結びついている場を設けていくことが必要だと考えています。

○ 市長

このまま統合となつた場合にそれらの問題が生じないように先生方や地域の方々と話合いの数を多くすることが大事なことだと思っています。皆さんからは統合ありきではなくても統合は賛成だとご意見をいただいたと認識させていただきます。

今後取りまとめて行きたいと考えていますので教育長よろしくお願ひします。

そのほかご意見はありませんか。よろしいでしょうか。

(はい)

それでは、次の議題に入りたいと思います。

(2) 平成29年度実施予定の主要事業（教育関係）について

○ 市長

平成29年度実施予定の主要事業（教育関係）につきまして、説明願いたいと思います。

○ 学校教育課長

議案第2号については、先ほど教育委員会が終わったあとに教育委員の皆さんに説明ずみですので、意見だけ聴衆していただければと思います。よろしくお願ひします。

○ 市長

平成29年度実施予定の主要事業（教育関係）につきましては、先に皆さんに説明させていただいたと課長より説明がございました。何かご意見等がございましたら、お聞きしたいと思います。

ご理解をしていただけましたでしょうか。

(はい)

ありがとうございます。

その他、何かございますでしょうか。

なければ事務局のほうから何か連絡、今後の予定等がありましたらお願ひいたします。

3 諸連絡・閉会

○ 総務課長

今後の会議につきましては、児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生ずるおそれがあると見込まれる場合等の緊急の場合には皆さんにお集まりいただくことがあります、それ以外に関しましては来年度に入ってからご案内させていただこうと思っておりますのでよろしくお願ひいたします

○ 市長

よろしいでしょうか。

(はい)

そうさせていただきます。

この会議で皆さんにご説明させていただいた理解いただいた部分がかなりあると認識しています。今後も皆さん方のご協力を得ましてこの教育会議を中身のあるものにして、学校の適正配置計画をきっちり進めていくことが私たちの役目だと思っています。どんなことがあってもこの計画を地域の方にご理解いただけるように進めて行きたいと思いますのでご協力お願いしたいと思います。

本日の二つの議題については終了させていただきます。

○ 総務課長

議事進行ありがとうございました。

以上をもちまして、平成28年度第1回赤平市総合教育会議を閉会といたします。

本日は、まことにありがとうございました。